

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	静岡県・浜松市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	浜松市中山間地域の文化遺産活用プラン		
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>浜松市総合計画「浜松市未来ビジョン」（平成26年度策定）、第1次浜松市中山間地域振興計画「山里いきいきプラン」（平成21年度策定/実施期間平成22～26年度）、第2次浜松市中山間地域振興計画「みんなでやらまいか宣言！」（平成26年度策定/実施期間平成27～36年度）を踏まえ、地域の文化遺産の次世代への継承・発展や、文化遺産を活用して地域活性化を推進するため、以下の取り組みを実施する。また、計画期間中、以下の取り組みを通じて、行政と文化財保護団体による連携・協力体制の確立を目指す。</p> <p>(1) 中山間地域等に所在する文化遺産に関する情報発信 (2) 中山間地域等に伝承されている民俗芸能の普及啓発事業 (3) 中山間地域等に伝承されている民俗芸能の記録作成事業 (4) 中山間地域等に伝承されている民俗芸能の後継者養成事業 (5) 中山間地域等に伝承されている民俗芸能の用具等整備事業</p>			
6 実施体制			
<p>本実施計画に係る全体の企画・調整や各補助事業に係る指導等は以下の担当課が行う。</p> <p>市民部文化財課：文化財関係事業の企画・調整及び取扱いに関する指導等 区役所まちづくり推進課：文化財事業及び観光事業に関する調整等、地域活性化業務に関する連携等 協働センター（第1種）：文化財事業に関する調整等、地域活性化業務に関する調整等</p> <p>また、補助事業は次の団体が実施する。 浜松市中山間地域の文化遺産活用実行委員会（会長：前嶋功） 構成団体（遠江のひよんどりとおくない連絡協議会、遠州山辺の道の会、浜松市農村歌舞伎活性化プラン実行委員会、浜松市）</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 64,194 千円	平成29年度申請額： 6,630 千円
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>本計画に基づく事業の実施により、市民の文化遺産、特に中山間地域に所在する文化遺産に対する意識や関心が高まり、中山間地域への来訪者数の増加や都市と農山村の交流人口の拡大が期待できるほか、市民が身近な文化遺産に対して親しみを持つことで、本市の文化振興が一層促進されることが想定される。ユネスコ創造都市ネットワーク音楽分野の加盟も追い風となり、市内の民俗芸能等の価値が再認識され伝承基盤が強化された本市の文化遺産が効果的にプロモーションされることで、地域活動そのものが活性化され、経済波及効果も期待できる。さらに、文化財関係団体だけでなく、中山間地域振興を目的とするNPO等との連携が生まれ『第2次浜松市中山間地域振興計画』重点施策「地域をプロモーションする～地域の魅力を生かして賑わいを再生～」のもと地域づくりと誘客の促進が図られる。本市の中山間地域にしかない魅力を全国に売り込む契機となる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	大河ドラマ「おんな城主 直虎」ゆかりの地ツアー（遠州鉄道株式会社、天竜浜名湖鉄道、旅行代理店等）		
事業概要：	大河ドラマ「おんな城主 直虎」ゆかりの芸能上演会（NHK等）		
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
<p>本計画の実施により、地域の文化遺産をその歴史や風土と一体として保存・活用していこうとする意識が一層醸成される。平成27年11月、国土交通省中部地方整備局が来訪し、歴史的風致維持向上計画の作成・認定に向けた意見交換を行ったほか、平成28年11月市議会定例会の代表質問では、歴史的風致維持向上計画作成に向けた取り組みを始める旨答弁した。平成29年3月には、国土交通省都市局との事前協議を開始し、今後、共管3省庁との協議に入る予定。本計画期間中に認定されることを目指して、庁内連絡組織の立ち上げ等、具体的な動き出しが始まっている。</p>			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	市民部 文化財課（保護活用グループ）		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域の祭礼行事等への入込客数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標 1 :	農村歌舞伎公演への会場充足率			関連事業:	事業番号①②	
目標値 1 :	平成 28 年度 71 %			⇒ 平成 33 年度 78 %		
設定根拠 1 :	平成27年度市内3会場の平均充足率69.5%に対し、毎年度1.5%ずつ上昇と設定					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
%	%	%	%	%	%	
目標区分 2 :	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化					
評価指標区分 2 :	地域の文化遺産を活用した取組数 (本事業の取組を除く)			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標 2 :	無形民俗文化財保護団体とNPO等との連携・協働事業の取組み件数			関連事業:	事業番号①⑤	
目標値 2 :	平成 28 年度 1 件			⇒ 平成 33 年度 6 件		
設定根拠 2 :	中山間地域振興を目的とするNPO等と平成28年度に初めて連携・協働で取組み開始以降、毎年度1件ずつ増加を設定					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
件	件	件	件	件	件	
目標区分 3 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 3 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標 3 :	農村歌舞伎保存会会員数、保存団体数			関連事業:	事業番号③④⑤	
目標値 3 :	平成 28 年度 195 人			⇒ 平成 33 年度 195 人		
設定根拠 3 :	保存会の所在する中山間地域の人口増減率 (-8.33%) 及び高齢化率 (39.15%) から、現状維持を設定					
進捗状況 3 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	

事業④：	中山間地域等に伝承されている民俗芸能（農村歌舞伎）の後継者養成事業	実施団体：	浜松市中山間地域の文化遺産活用実行委員会			
事業区分：	後継者養成	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	地域に伝わる農村歌舞伎を次世代に伝承するため、農村歌舞伎保存会における技術練磨等後継者養成事業を年間を通じて実施する。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	中山間地域の人口増減率（-8.33%）から現状維持を設定 保存会名：農村歌舞伎保存会（横尾・浦川・雄踏）					
目標値：	平成 28 年度	195 人	⇒	平成 33 年度	195 人	
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	
事業⑤：	中山間地域等に伝わる民俗芸能の用具等整備事業	実施団体：	浜松市中山間地域の文化遺産活用実行委員会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	中山間地域等で行われている地域的特色のある伝統行事・民俗芸能の用具等を修理・新調し、あわせて衣裳等の手入れや面・採り物の扱い方を練磨する後継者養成の取り組みを行う。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	中山間地域の人口増減率（-8.33%）から現状維持を設定 保存会名：川合花の舞保存会、農村歌舞伎保存会（横尾・浦川・雄踏）					
目標値：	平成 28 年度	235 人	⇒	平成 33 年度	235 人	
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	